

2019年3月期 第2四半期 決算説明会

項目	スピーカー
(事務局から)	司会者
1.はじめに	代表取締役副社長 CFO 嘉戸 廣之
2.19.3期第2四半期決算概要・19.3期業績予想 (質疑応答)	執行役員 経理部長 池尻 修

NHKニッパツ

日本発条株式会社



はじめに

代表取締役副社長
CFO

嘉戸廣之

19.3期第2四半期実績

	18.3期 (17年度) 上期実績	19.3期(18年度)上期			増 減		
		当初計画 (18.5.11時点)	修正計画 (18.8.8時点)	実績	前年同期	当初計画	修正計画
売上高	3,178	3,350	3,400	3,356	178	6	△43
営業利益 (営業利益率)	166 5.2%	122 3.6%	150 4.4%	153 4.6%	△13 △0.7%	31 0.9%	3 0.2%
経常利益 (為替差損益)	187 4	131 -	170 8	185 18	△2 14	54 18	15 10
親会社株主に 帰属する当期純利益	126	91	115	127	0	36	12
平均為替レート							
US \$	111.4	110.0	109.6	110.1	△1.3	0.1	0.4
タイバーツ	3.3	3.4	3.4	3.4	0.1	0.0	0.0
期末為替レート							
US \$ (当期末)	112.7	110.0	110.0	113.6	7.3	3.6	3.6
(前期末)	112.2	106.2	106.2	106.2	0.5	-	-
タイバーツ (当期末)	3.3	3.4	3.3	3.3	△0.1	△0.1	-
(前期末)	3.2	3.5	3.5	3.5	△0.1	-	-

19.3期通期計画

	18.3期 (17年度) 実績	19.3期(18年度)			増 減		
		当初計画 (18.5.11時点)	修正計画 (18.8.8時点)	修正計画 (18.11.7時点)	前年同期	当初計画	修正計画
売上高	6,597	6,900	6,950	7,000	402	100	50
営業利益 (営業利益率)	355 5.4%	300 4.3%	328 4.7%	300 4.3%	△55 △1.1%	— —	△28 △0.4%
経常利益 (為替差損益)	364 △19	320 —	359 8	350 10	△14 29	30 10	△9 2
親会社株主に 帰属する当期純利益 (特別損益)	204 △37	220 —	244 —	240 —	35 37	20 —	△4 —
平均為替レート							
US \$	110.8	110.0	110.3	110.0	△0.8	0.0	△0.3
タイバツ	3.3	3.4	3.4	3.4	0.1	0.0	0.0
期末為替レート							
US \$ (当期末)	106.2	110.0	110.0	110.0	3.8	—	—
(前期末)	112.2	106.2	106.2	106.2	△6.0	—	—
タイバツ (当期末)	3.5	3.4	3.4	3.4	△0.1	—	—
(前期末)	3.2	3.5	3.5	3.5	△0.2	—	—

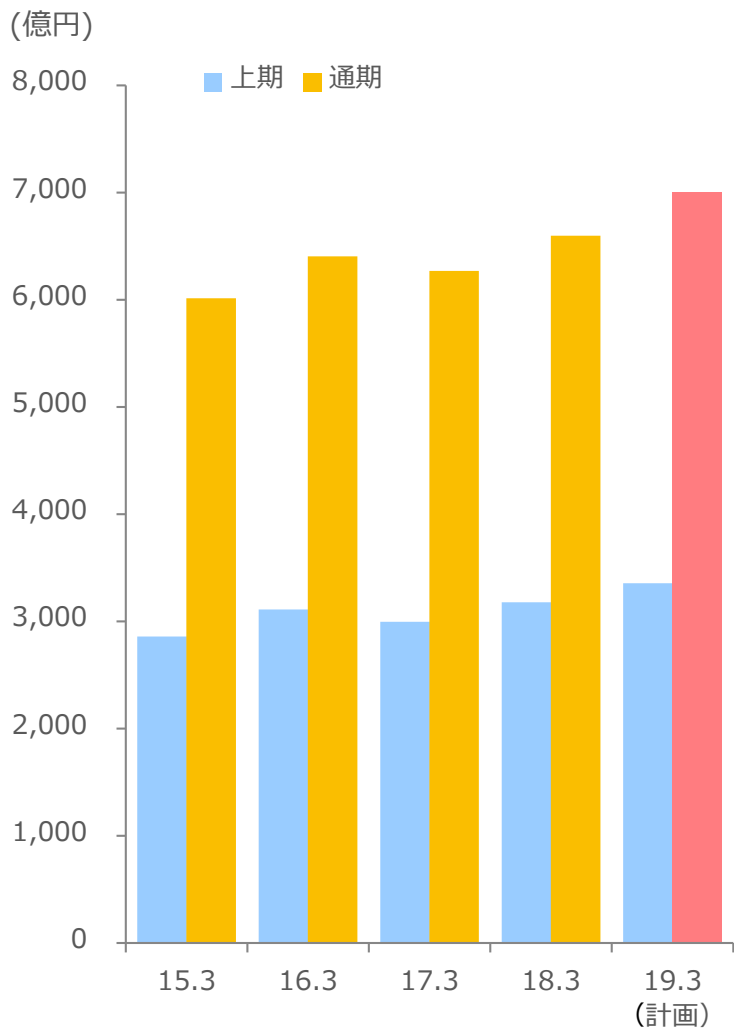
EPS

- ・当期：101.23円
- ・前期：86.45円

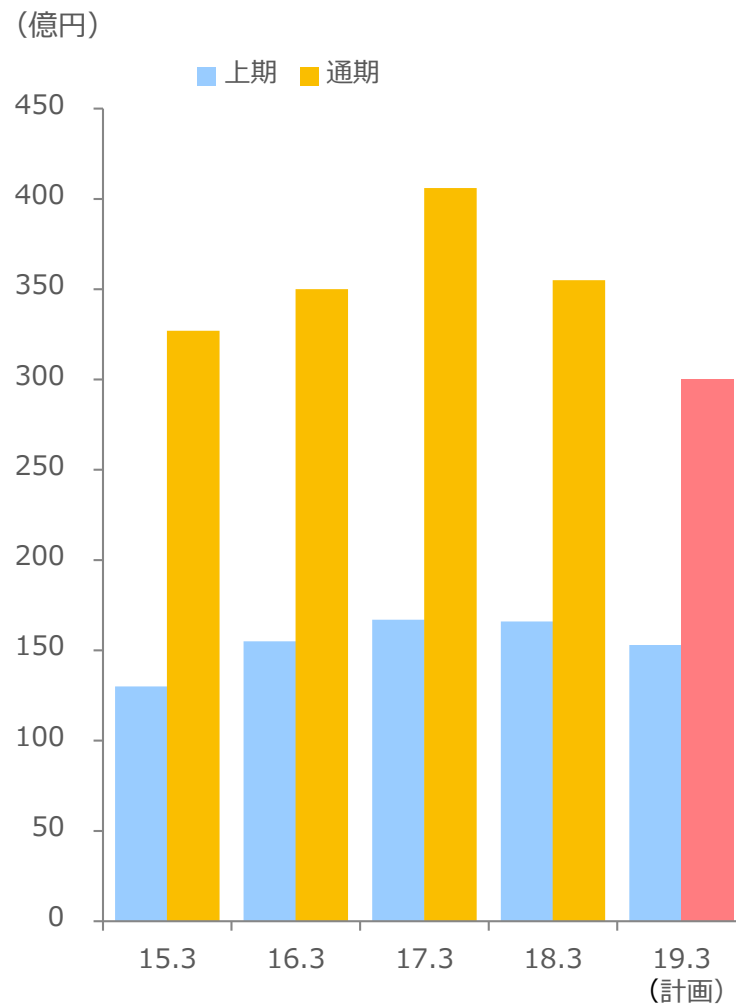
ROE

- ・当期：7.9%
- ・前期：7.2%

売上高

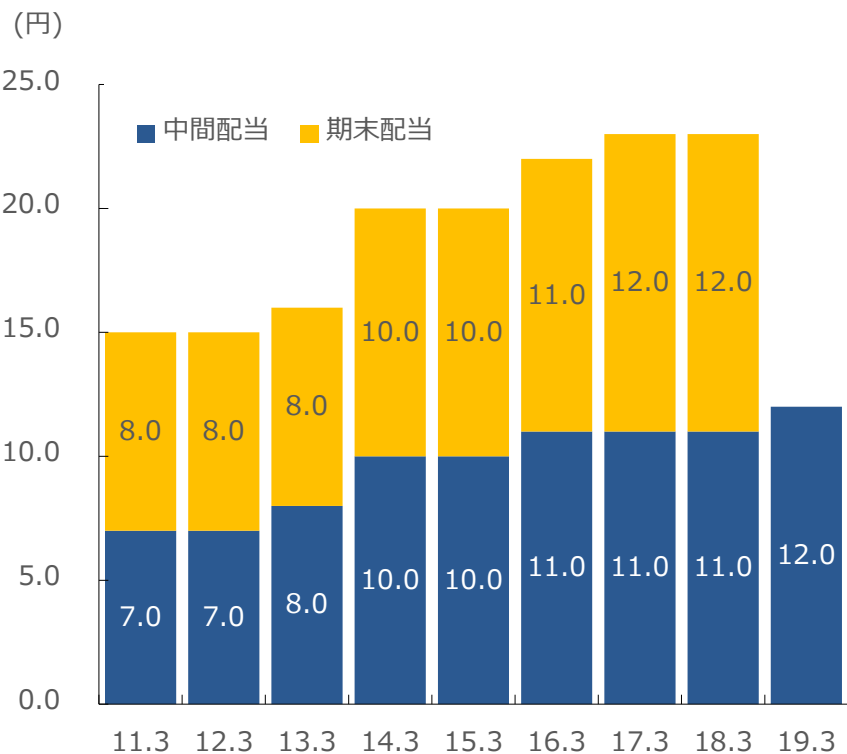


営業利益

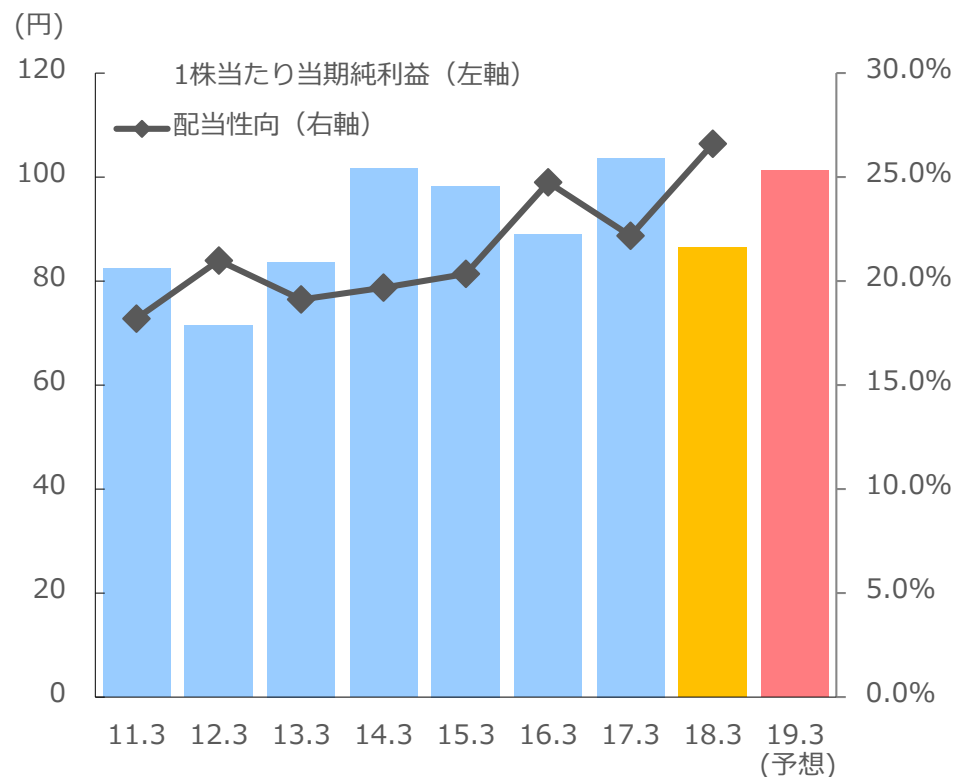


配当

1株当たり配当額



1株当たり当期純利益



第2四半期末

期末

合計

配当性向

18.3期 (17年度)
実績

11.0円

12.0円

23.0円

26.6%

19.3期 (18年度)
予想

12.0円

—

—

—

▽19.3期 (18年度) の期末の配当金額については未定であります。

19.3期第2四半期決算概要 19.3期業績予想

執行役員 経理部長 池尻 修

19.3期第2四半期決算概要

19.3期第2四半期実績①

セグメント別の売上高・営業利益の状況

- ◆ 自動車関連：アジアでは堅調に推移したが、国内、北米は車種構成の変化等により前年同期に対し減益となった。
- ◆ 精密部品：国内のHDD関連部品が好調に推移した。
- ◆ 産業機器：半導体関連部品は好調に推移、金属ベースプリント配線板等その他事業分野は堅調に推移した。

(億円)

		18.3期 (17年度) 上期実績	19.3期(18年度)上期		対前年同期		対当初計画	
			当初計画 (18.5.11時点)	実績	差額	比率	差額	比率
懸架ばね	売上高	603	626	631	27	4.5%	5	0.8%
	営業利益	50	37	39	△11	△22.4%	2	6.7%
	率	8.4%	5.9%	6.3%	△2.2%	—	0.3%	—
シート	売上高	1,420	1,505	1,485	64	4.5%	△19	△1.3%
	営業利益	39	22	23	△16	△40.5%	1	6.9%
	率	2.8%	1.5%	1.6%	△1.2%	—	0.1%	—
精密部品	売上高	726	772	782	55	7.6%	10	1.3%
	営業利益	51	44	60	9	18.0%	16	38.3%
	率	7.1%	5.7%	7.8%	0.7%	—	2.1%	—
産業機器 ほか	売上高	426	447	458	31	7.5%	11	2.6%
	営業利益	24	19	29	4	19.7%	10	54.7%
	率	5.8%	4.3%	6.4%	0.7%	—	2.2%	—
合計	売上高	3,178	3,350	3,356	178	5.6%	6	0.2%
	営業利益	166	122	153	△13	△8.0%	31	25.6%
	率	5.2%	3.6%	4.6%	△0.7%	—	0.9%	—

19.3期第2四半期実績②

地域別の売上高・営業利益の状況

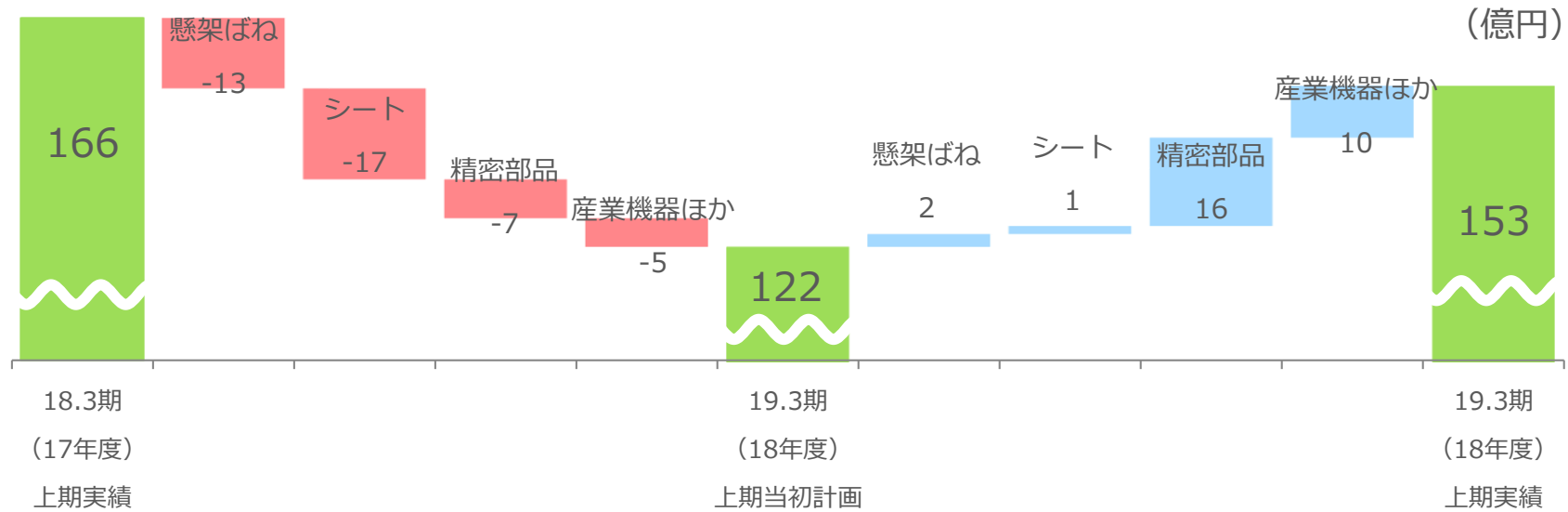
- ◆ 日本 : HDD関連、半導体関連部品は好調に推移したものの、自動車関連の車種構成の変化等により前年同期に対し減益となった。
- ◆ アジア : タイ、中国において自動車関連が堅調に推移し増収増益となった。
- ◆ 北米ほか : 売上は増加したが、車種構成の変化等から前年同期に対し減益となった。

(億円)

		18.3期 (17年度) 上期実績	19.3期(18年度)上期		対前年同期		対当初計画	
			当初計画 (18.5.11時点)	実績	差額	比率	差額	比率
日本	売上高	1,938	2,000	1,994	55	2.8%	△5	△0.3%
	営業利益	109	66	100	△9	△8.7%	34	52.1%
	率	5.7%	3.3%	5.0%	△0.6%	—	1.7%	—
アジア	売上高	726	802	843	117	16.1%	41	5.2%
	営業利益	65	61	75	9	15.1%	14	24.0%
	率	9.0%	7.6%	9.0%	△0.1%	—	1.4%	—
北米ほか	売上高	512	548	519	6	1.2%	△28	△5.3%
	営業利益	△9	△5	△22	△13	—	△17	—
	率	△1.8%	△0.9%	△4.4%	△2.6%	—	△3.5%	—
合計	売上高	3,178	3,350	3,356	178	5.6%	6	0.2%
	営業利益	166	122	153	△13	△8.0%	31	25.6%
	率	5.2%	3.6%	4.6%	△0.7%	—	0.9%	—

19.3期第2四半期実績③ 営業利益の変動要因分析

事業セグメント別



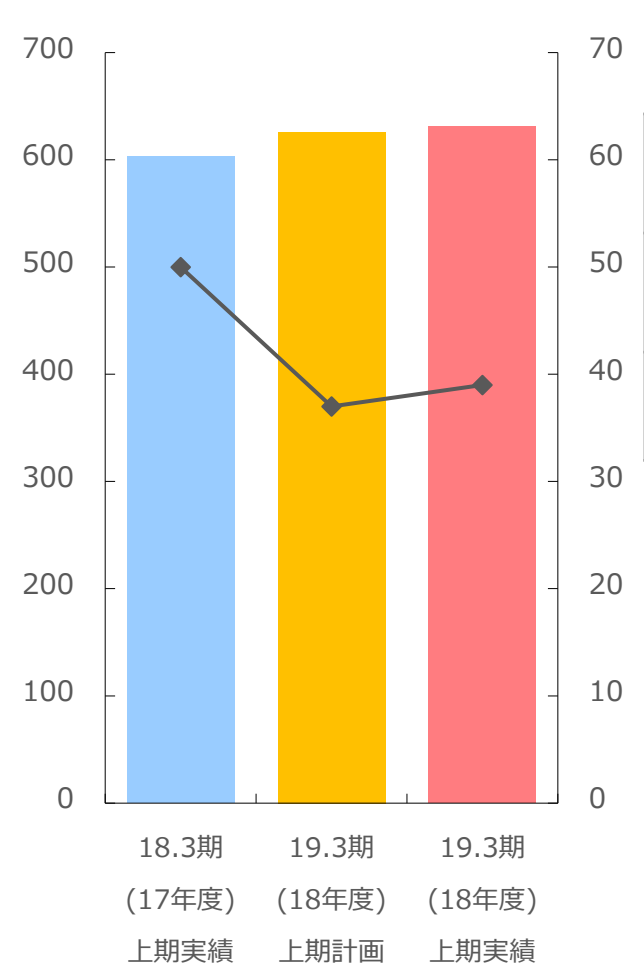
地域別



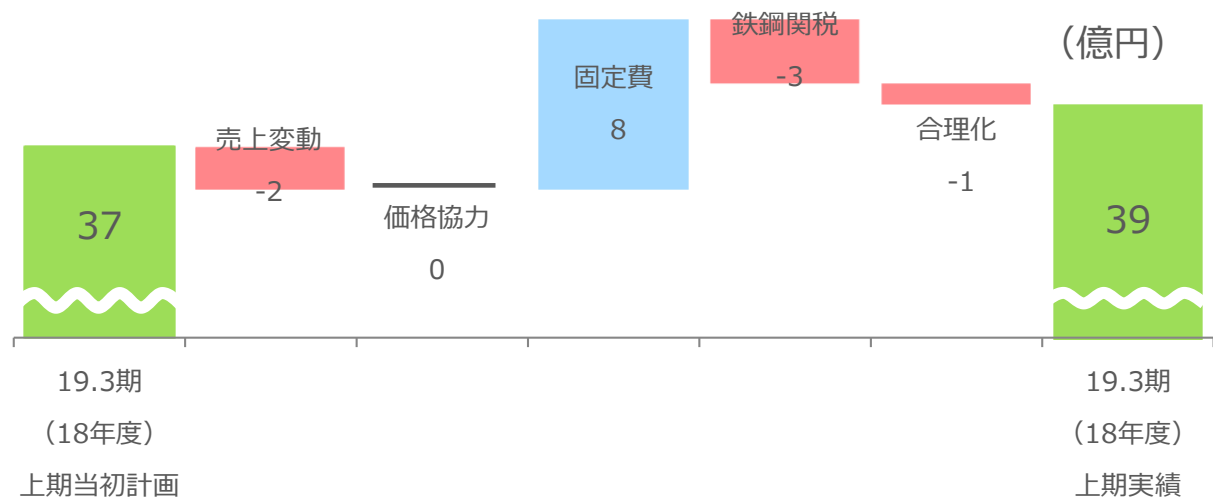
19.3期第2四半期実績④

セグメント別分析① 懸架ばね

売上高(左軸) ◆ 営業利益(右軸)
(億円) (億円)



	18.3期 (17年度) 上期実績	19.3期(18年度)上期		対前年同期		対当初計画	
		当初計画 (18.5.11時点)	実績	差額	比率	差額	比率
売上高	603	626	631	27	4.5%	5	0.8%
営業利益	50	37	39	△11	△22.4%	2	6.7%
営業利益率	8.4%	5.9%	6.3%	△2.2%	-	0.3%	-

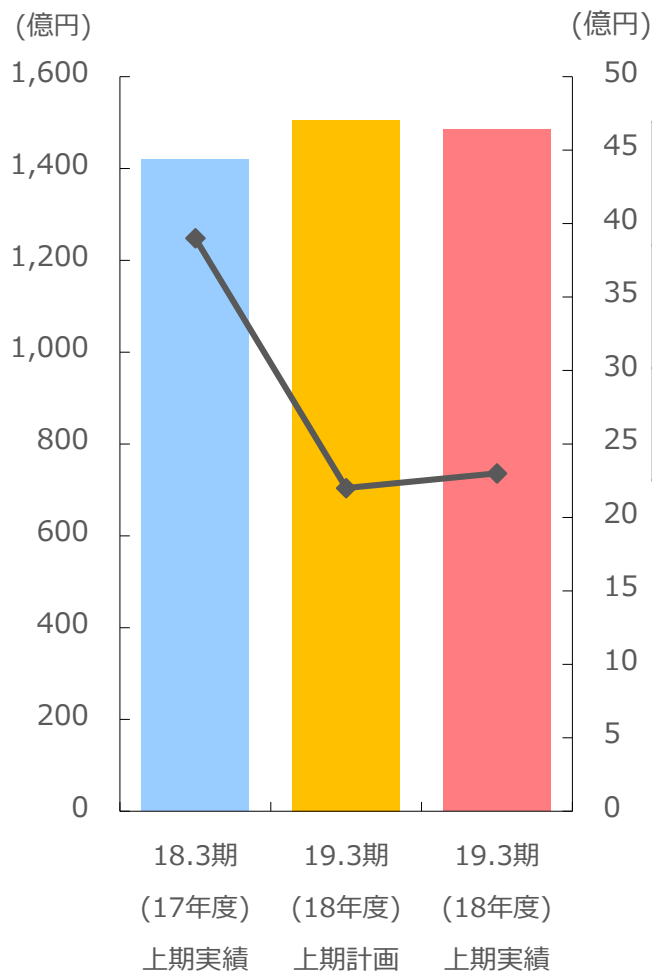


▽対前年同期実績：タイ、中国は堅調に推移したものの、国内・北米の下振れから増収減益となった。
 ▽対当初計画：北米は数量減により減収となったが、国内、アジアにおいて計画を上回り増収増益となった。

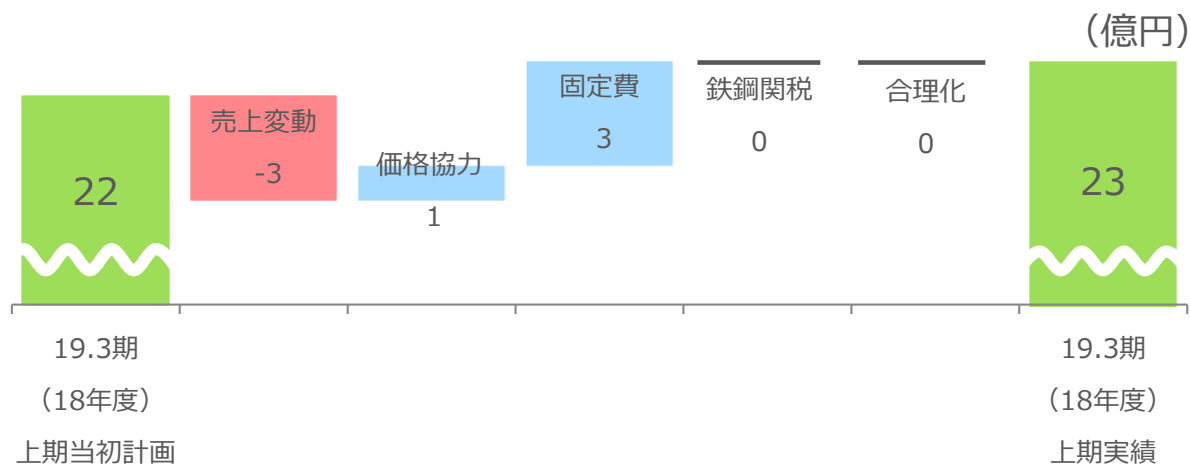
19.3期第2四半期実績⑤ セグメント別分析② シート

売上高(左軸) ◆ 営業利益(右軸)

(億円)



	18.3期 (17年度) 上期実績	19.3期(18年度)上期		対前年同期		対当初計画	
		当初計画 (18.5.11時点)	実績	差額	比率	差額	比率
売上高	1,420	1,505	1,485	64	4.5%	△19	△1.3%
営業利益	39	22	23	△16	△40.5%	1	6.9%
営業利益率	2.8%	1.5%	1.6%	△1.2%	-	0.1%	-



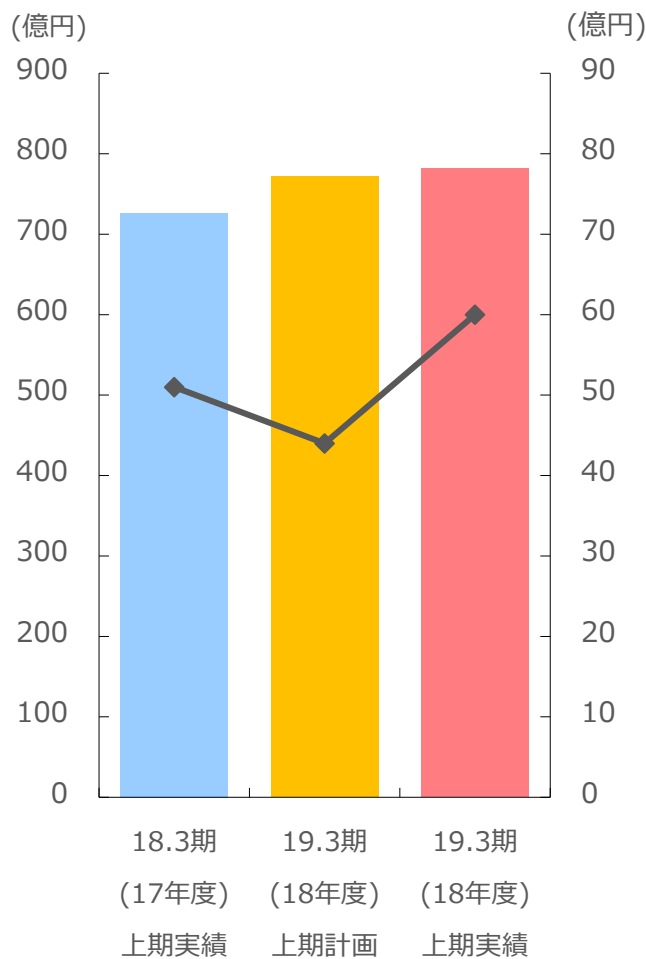
▽対前年同期実績：グローバルで売上は拡大したが、受注車種構成の変化、固定費増等により減益となった。
▽対当初計画：アジアでは数量増も、国内、北米における数量減等により減収となった。

19.3期第2四半期実績⑥

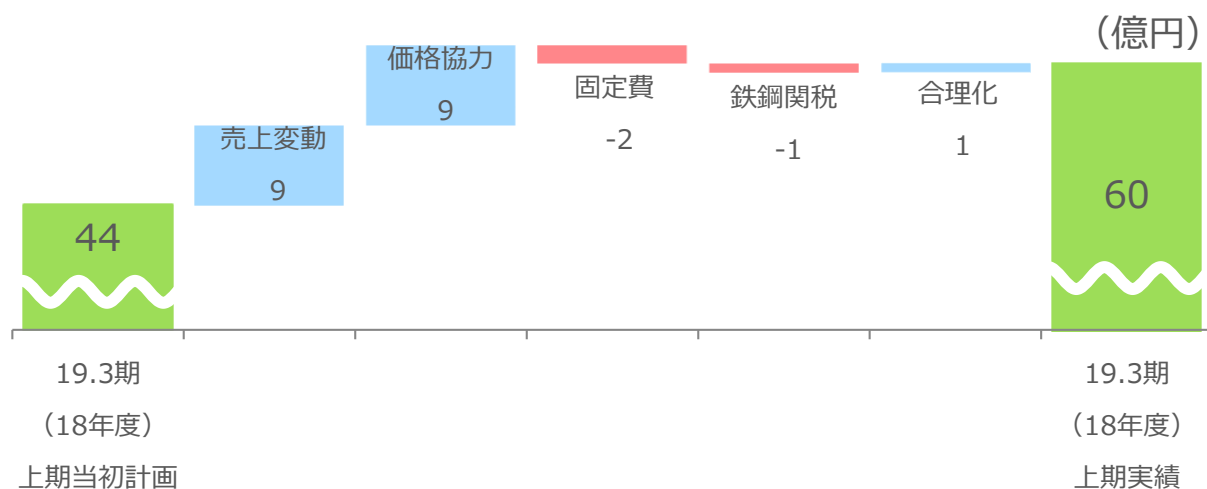
セグメント別分析③ 精密部品

売上高(左軸) ◆営業利益(右軸)

(億円)



	18.3期 (17年度) 上期実績	19.3期(18年度)上期		対前年同期		対当初計画	
		当初計画 (18.5.11時点)	実績	差額	比率	差額	比率
売上高	726	772	782	55	7.6%	10	1.3%
営業利益	51	44	60	9	18.0%	16	38.3%
営業利益率	7.1%	5.7%	7.8%	0.7%	-	2.1%	-



▽対前年同期実績：自動車関連は、数量増に伴う固定費増等により減益、HDD関連は、国内が好調に推移した。

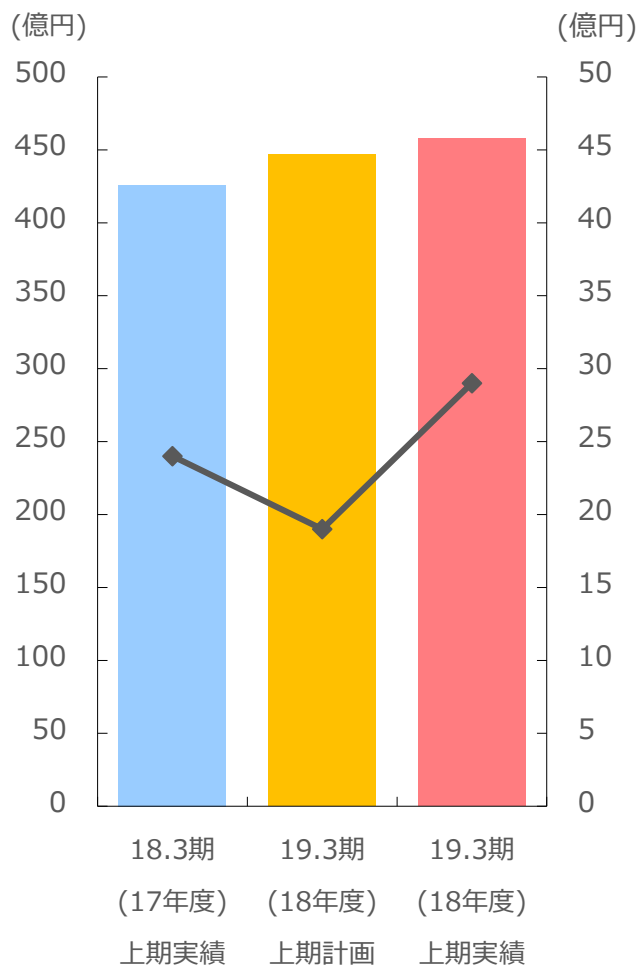
▽対当初計画：自動車関連は堅調に推移、HDD関連は、国内が数量増により好調に推移した。

19.3期第2四半期実績⑦

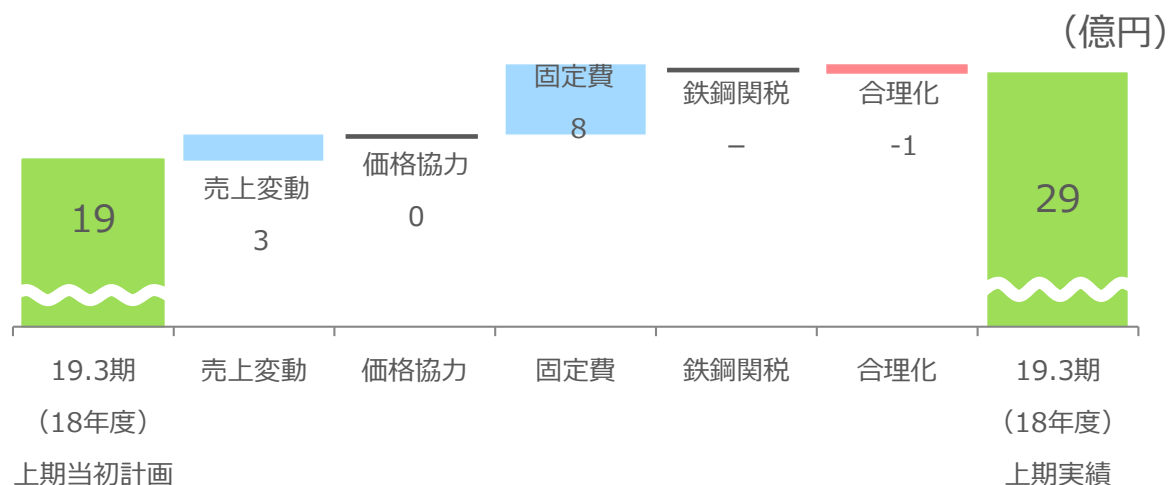
セグメント別分析④ 産業機器ほか

売上高(左軸) ◆ 営業利益(右軸)

(億円)



	18.3期 (17年度) 上期実績	19.3期(18年度)上期		対前年同期		対当初計画	
		当初計画 (18.5.11時点)	実績	差額	比率	差額	比率
売上高	426	447	458	31	7.5%	11	2.6%
営業利益	24	19	29	4	19.7%	10	54.7%
営業利益率	5.8%	4.3%	6.4%	0.7%	-	2.2%	-



▽対前年同期実績：半導体関連部品、金属ベースプリント配線板、国内子会社ともに堅調に推移した。
 ▽対当初計画：金属ベースプリント配線板、国内子会社を中心に、概ね各事業分野とも計画を上回った。

19.3期第2四半期実績⑧

資産の状況

(億円)

増減額

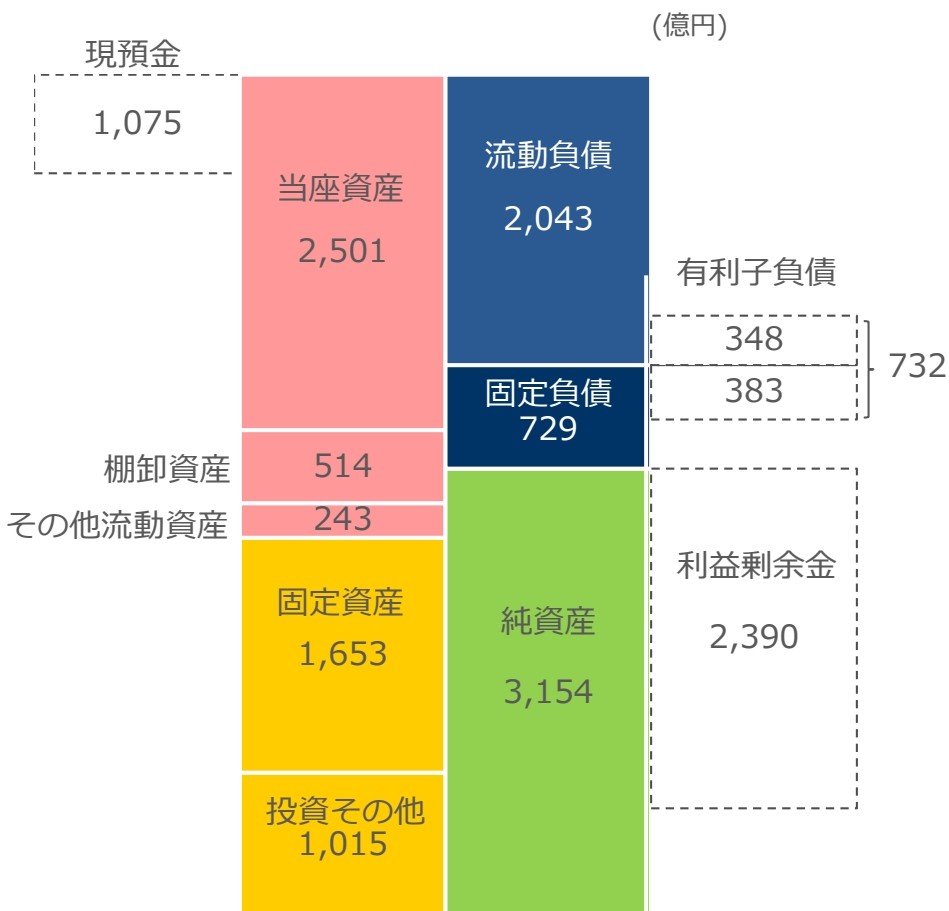
	15.3期 (14年度末) 実績	16.3期 (15年度末) 実績	17.3期 (16年度末) 実績	18.3期 (17年度末) 実績	18.9期 (18年9月末) 上期実績	増減額
総資産	5,265	5,062	5,379	5,683	5,927	243
自己資本	2,626	2,572	2,796	2,928	3,005	77
自己資本比率	49.9%	50.8%	52.0%	51.5%	50.7%	-
現預金	837	725	825	952	1,075	122
有利子負債	645	573	533	532	732	199
ネット キャッシュ	191	152	291	419	342	△77

▽19.3期(18年度)の期首より、「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を適用しており、遡及適用後の数値を記載しております。

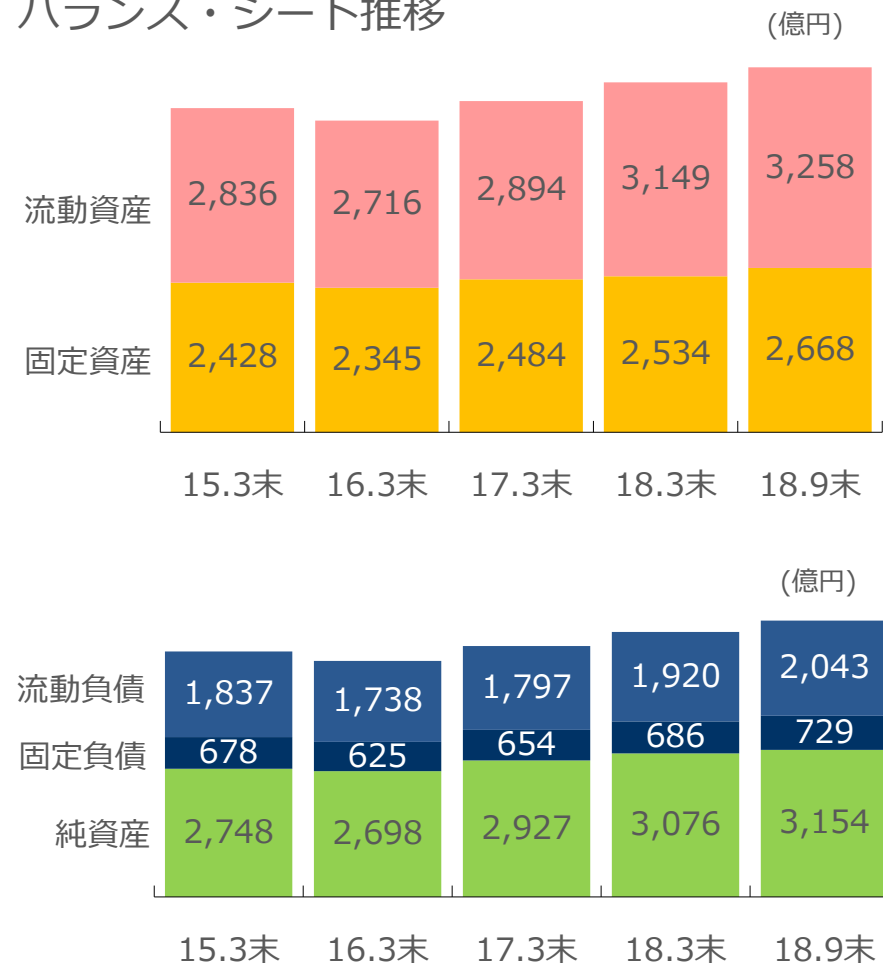
19.3期第2四半期実績⑨

B S の状況

バランス・シート



バランス・シート推移



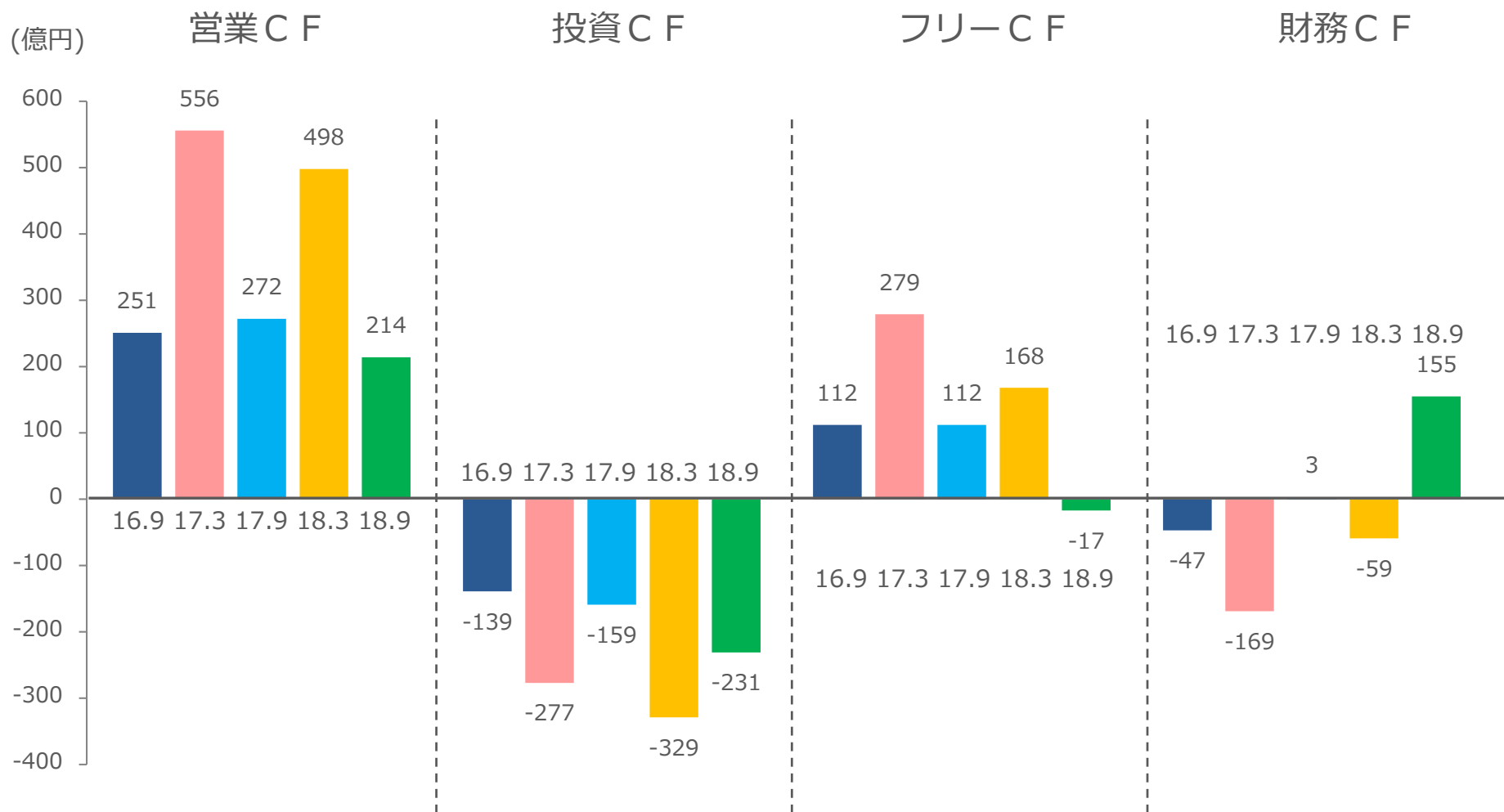
▽資 産：現金及び預金や有形固定資産の増加等により、前期末に比べ243億円増加した。

▽負 債：長期借入金の増加等により、前期末に比べ165億円増加した。

▽純資産：親会社株主に帰属する四半期純利益による利益剰余金の増加等により、前期末に比べ77億円増加した。

19.3期第2四半期実績⑩

C F の状況



19.3期業績予想

19.3期業績予想①

2019年3月期通期計画

(億円)

	18.3期 (17年度) 実績	19.3期(18年度)			前期比	当初 計画比	修正 計画比
		当初計画 (18.5.11時点)	修正計画 (18.8.8時点)	修正計画 (18.11.7時点)			
売上高	6,597	6,900	6,950	7,000	6.1%	1.4%	0.7%
営業利益	355	300	328	300	△15.6%	—	△8.5%
経常利益	364	320	359	350	△3.9%	9.4%	△2.5%
親会社株主に 帰属する当期純利益	204	220	244	240	17.1%	9.1%	△1.6%
EPS (単位：円)	86.45	92.79	102.91	101.23	—	—	—
ROE	7.2%	7.3%	—	7.9%	—	—	—
平均為替レート (US\$) (タイバーツ)	110.8 3.3	110.0 3.4	109.6 3.4	110.0 3.4	— —	— —	— —

19.3期業績予想②

セグメント別の売上高・営業利益の状況

- ◆ 自動車関連：国内、アジアの数量増により前期に対し増収となるが、車種構成の変化等により当初計画に対し減収となる見通し。
- ◆ 精密部品：HDD関連部品は、好調に推移する見込み。

(億円)

		18.3期 (17年度) 実績	19.3期(18年度)				前期差	当初 計画差
			当初計画 (18.5.11時点)	上期実績	下期予想	修正計画 (18.11.7時点)		
懸架ばね	売上高	1,242	1,305	631	666	1,298	55	△7
	営業利益	96	90	39	35	75	△21	△15
	率	7.7%	6.9%	6.3%	5.3%	5.8%	-	-
シート	売上高	2,957	3,082	1,485	1,654	3,140	182	58
	営業利益	94	69	23	37	61	△33	△8
	率	3.2%	2.2%	1.6%	2.3%	1.9%	-	-
精密部品	売上高	1,478	1,554	782	792	1,575	96	21
	営業利益	108	87	60	43	104	△4	17
	率	7.3%	5.6%	7.8%	5.4%	6.6%	-	-
産業機器 ほか	売上高	918	959	458	528	987	68	28
	営業利益	56	54	29	30	60	3	6
	率	6.1%	5.6%	6.4%	5.8%	6.1%	-	-
合計	売上高	6,597	6,900	3,356	3,643	7,000	402	100
	営業利益	355	300	153	146	300	△55	-
	率	5.4%	4.3%	4.6%	4.0%	4.3%	-	-

19.3期業績予想③

地域別の売上高・営業利益の状況

- ◆ 日本 : HDD関連部品の数量増により、当初計画に対し増収増益となる見込み。
- ◆ アジア : 堅調な自動車関連、HDD関連部品により、当初計画に対し増収増益となる見込み。
- ◆ 北米ほか : 懸架ばね事業の数量減、固定費増等により当初計画に対し減収減益となる見込み。

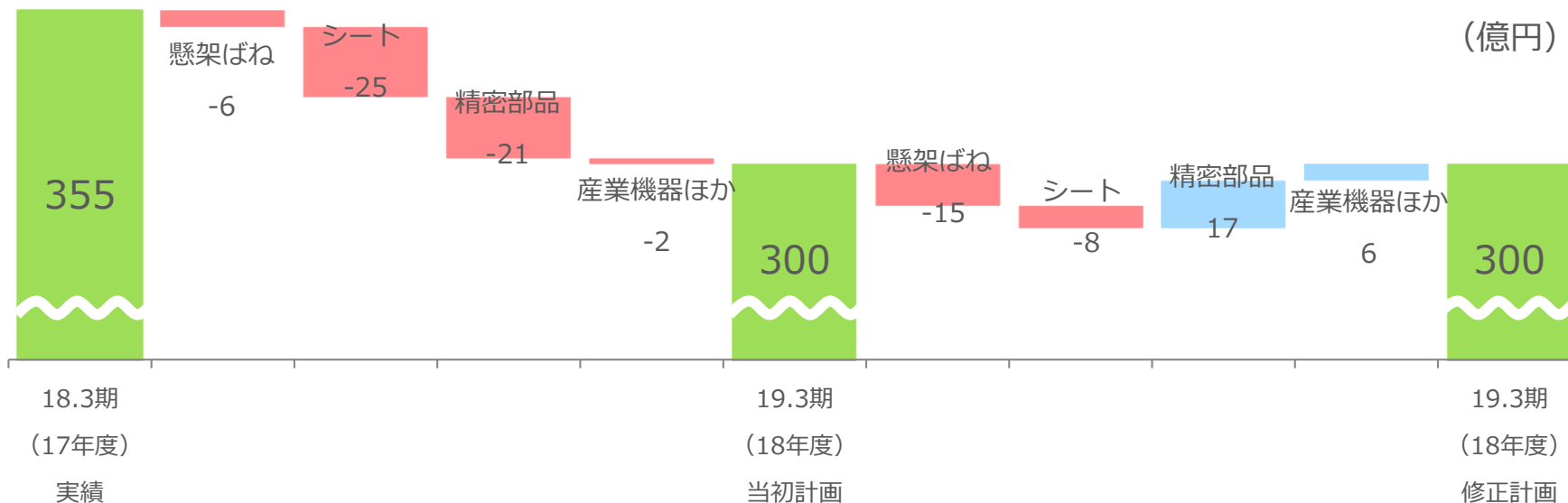
(億円)

		18.3期 (17年度) 実績	19.3期(18年度)				前期差	当初 計画差
			当初計画 (18.5.11時点)	上期実績	下期予想	修正計画 (18.11.7時点)		
日本	売上高	4,023	4,139	1,994	2,168	4,163	139	23
	営業利益	247	163	100	91	192	△55	29
	率	6.2%	3.9%	5.0%	4.2%	4.6%	-	-
アジア	売上高	1,561	1,645	843	890	1,734	172	89
	営業利益	124	127	75	71	147	22	20
	率	8.0%	7.7%	9.0%	8.0%	8.5%	-	-
北米ほか	売上高	1,012	1,116	519	583	1,103	90	△13
	営業利益	△16	10	△22	△16	△39	△22	△49
	率	△1.6%	0.9%	△4.4%	△2.8%	△3.5%	-	-
合計	売上高	6,597	6,900	3,356	3,643	7,000	402	100
	営業利益	355	300	153	146	300	△55	-
	率	5.4%	4.3%	4.6%	4.0%	4.3%	-	-

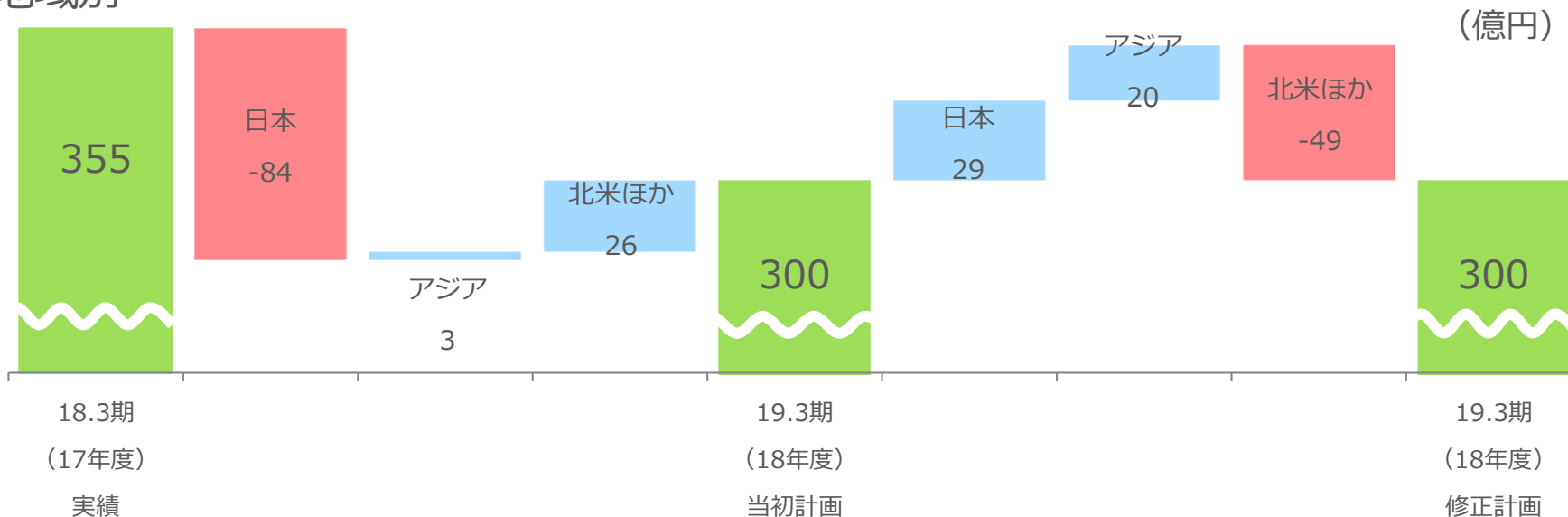
19.3期業績予想④

営業利益の変動要因分析

事業セグメント別



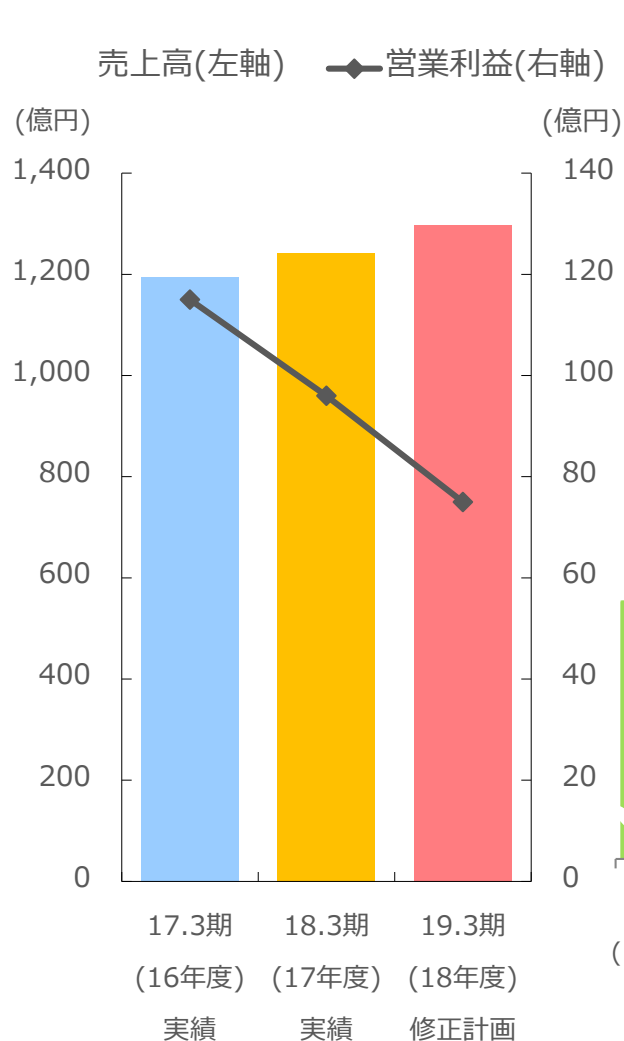
地域別



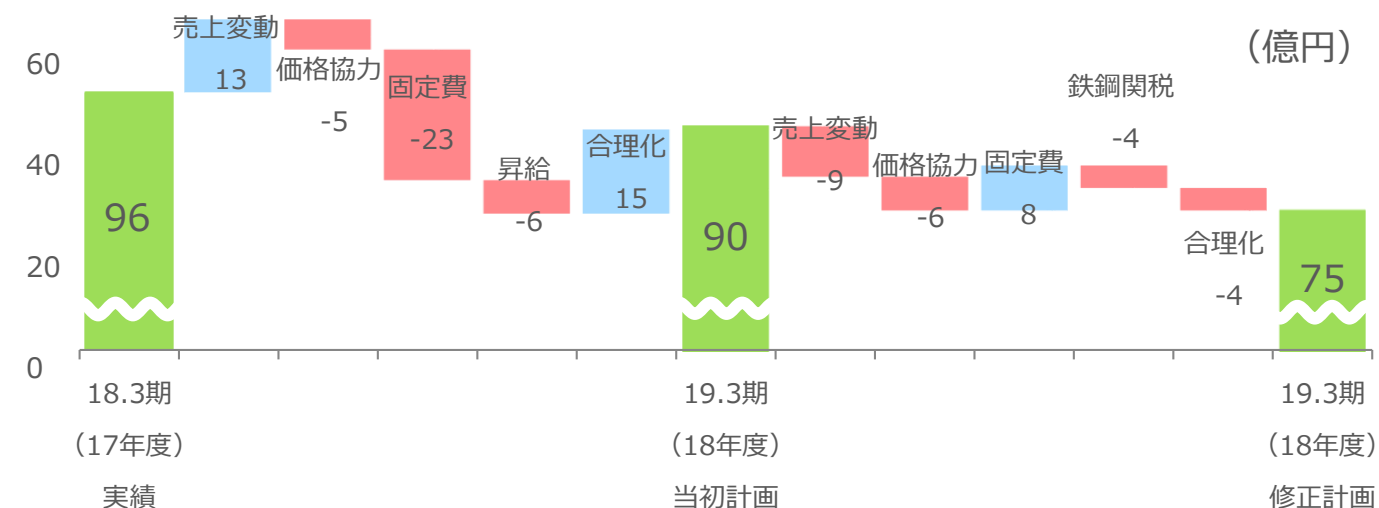
19.3期業績予想⑤：セグメント①

懸架ばね

(億円)



	18.3期 (17年度) 実績	19.3期(18年度)				前期差	当初 計画差
		当初計画 (18.5.11時点)	上期実績	下期予想	修正計画 (18.11.7時点)		
売上高	1,242	1,305	631	666	1,298	55	△7
営業利益	96	90	39	35	75	△21	△15
営業 利益率	7.7%	6.9%	6.3%	5.3%	5.8%	-	-

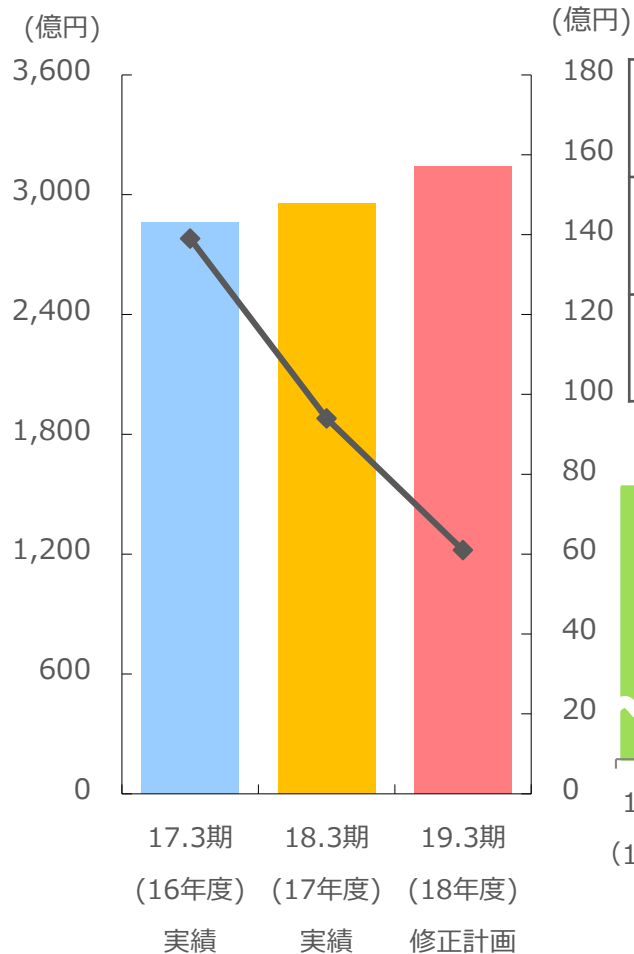


▽北米の数量減、関税影響等により、当初計画に対し減収減益となる見込み。

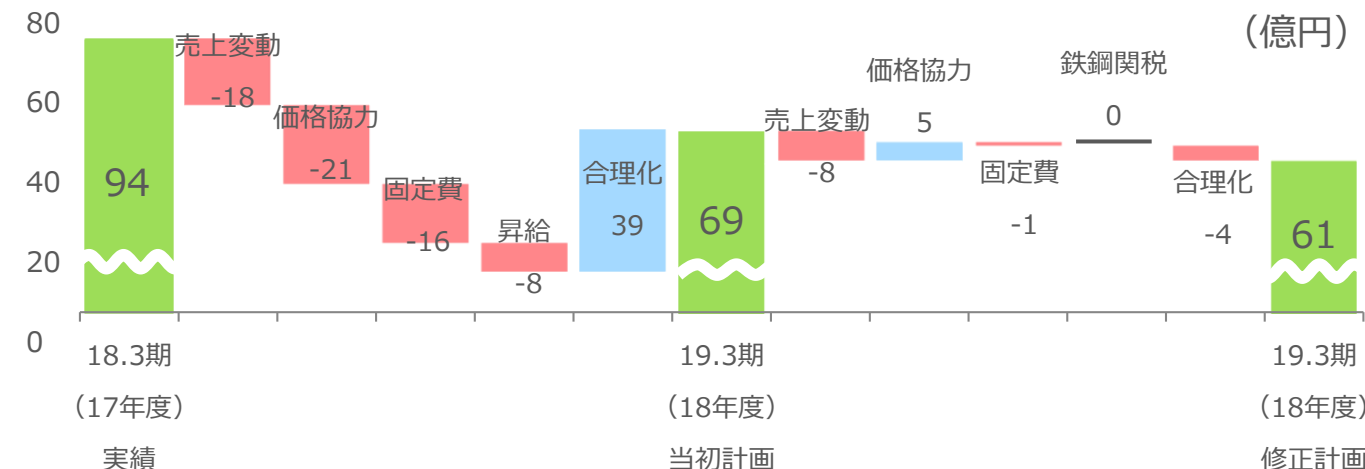
19.3期業績予想⑥：セグメント② シート

(億円)

売上高(左軸) ◆営業利益(右軸)



	18.3期 (17年度) 実績	19.3期(18年度)				前期差	当初 計画差
		当初計画 (18.5.11時点)	上期実績	下期予想	修正計画 (18.11.7時点)		
売上高	2,957	3,082	1,485	1,654	3,140	182	58
営業利益	94	69	23	37	61	△33	△8
営業 利益率	3.2%	2.2%	1.6%	2.3%	1.9%	-	-



▽アジア好調も国内、北米の数量減、車種構成の変化等により当初計画に対し増収減益となる見込み。

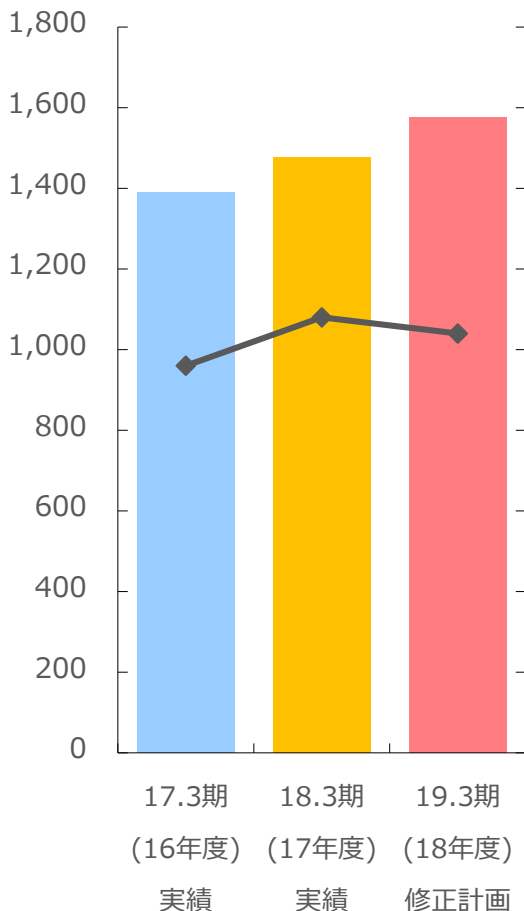
19.3期業績予想⑦：セグメント③

精密部品

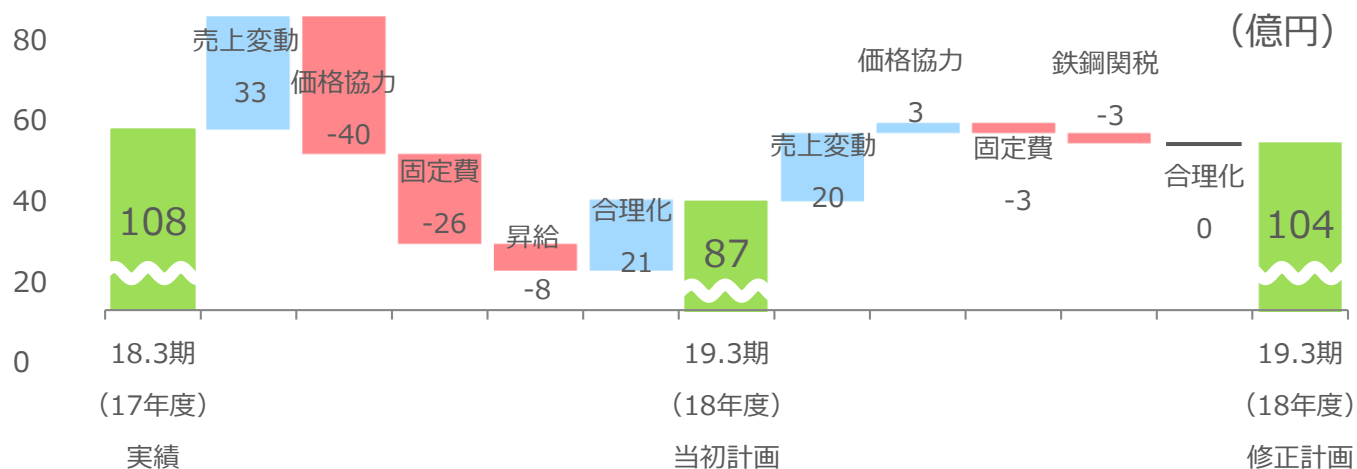
(億円)

売上高(左軸) ◆営業利益(右軸)

(億円)



	18.3期 (17年度) 実績	19.3期(18年度)				前期差	当初 計画差
		当初計画 (18.5.11時点)	上期実績	下期予想	修正計画 (18.11.7時点)		
売上高	1,478	1,554	782	792	1,575	96	21
営業利益	108	87	60	43	104	△4	17
営業 利益率	7.3%	5.6%	7.8%	5.4%	6.6%	-	-



▽自動車関連は、数量増も増産対応による固定費増等により当初計画に対し増収減益となる見込み。

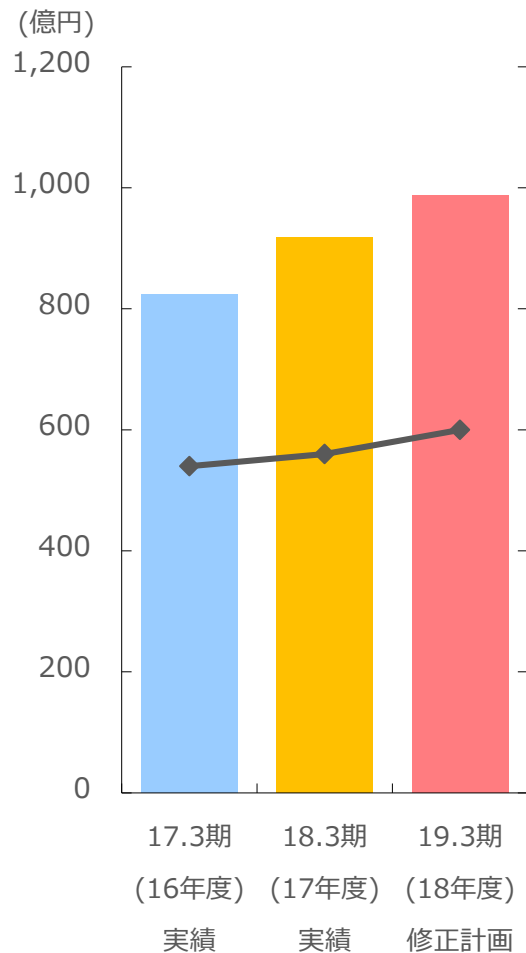
▽HDD関連部品は、好調に推移し当初計画に対し増収増益となる見込み。

19.3期業績予想⑧：セグメント④

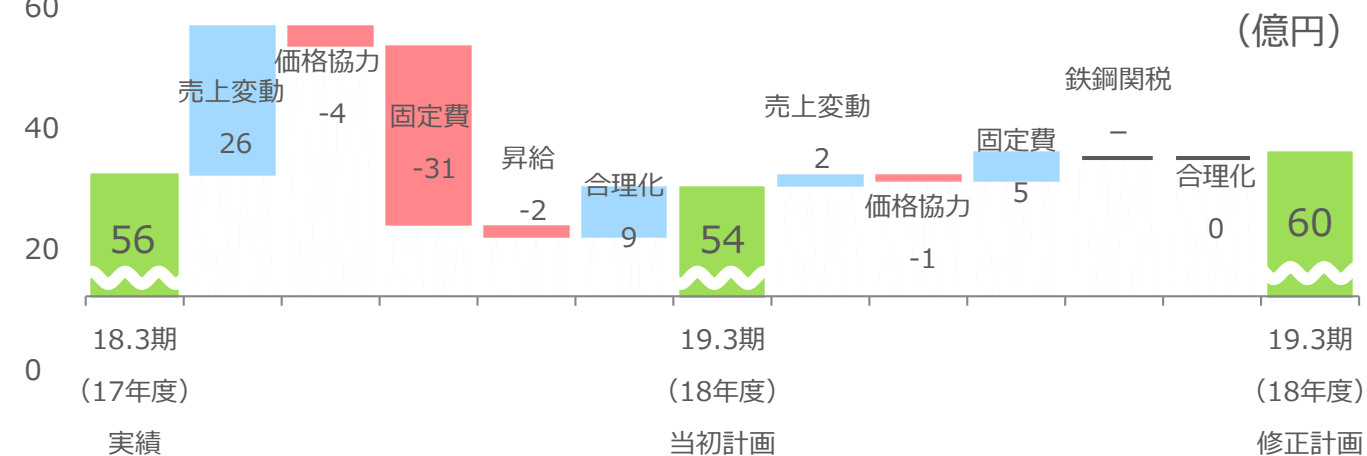
産業機器ほか

(億円)

売上高(左軸) ◆営業利益(右軸)



	18.3期 (17年度) 実績	19.3期(18年度)				前期差	当初 計画差
		当初計画 (18.5.11時点)	上期実績	下期予想	修正計画 (18.11.7時点)		
売上高	918	959	458	528	987	68	28
営業利益	56	54	29	30	60	3	6
営業 利益率	6.1%	5.6%	6.4%	5.8%	6.1%	-	-



▽金属ベースプリント配線板、国内子会社等が好調により当初計画に対し増収増益となる見込み

19.3期業績予想⑨

設備投資・減価償却費：国内海外別

(億円)

		17.3期 (16年度) 実績	18.3期 (17年度) 実績	19.3期(18年度)		
				当初計画	修正計画	当初計画差
設備投資	国内	165	228	368	358	△10
	海外	91	111	244	233	△10
	小計	256	340	613	592	△20
	非連結	58	29	47	67	19
	合計	315	369	660	659	△0
減価償却費	国内	128	138	168	156	△11
	海外	103	102	100	99	△1
	合計	231	241	269	255	△13

19.3期業績予想⑩

設備投資・減価償却費：セグメント別

(億円)

		17.3期 (16年度) 実績	18.3期 (17年度) 実績	19.3期(18年度)		
				当初計画	修正計画	当初計画差
設備投資	懸架ばね	54	74	183	173	△9
	シート	50	70	80	89	8
	精密部品	103	128	202	180	△21
	産業機器ほか	37	50	109	113	3
	全社共有	10	16	37	35	△1
	合計 前期比	256 △6.4%	340 32.7%	613 80.3%	592 74.3%	△20
減価償却費	懸架ばね	53	60	60	55	△4
	シート	56	53	59	60	0
	精密部品	82	89	103	95	△7
	産業機器ほか	22	24	30	28	△2
	全社共有	15	13	15	15	△0
	合計 前期比	231 △1.9%	241 4.3%	269 11.5%	255 5.8%	△13

A large, stylized version of the NHK Nipatsu logo, centered on the page.

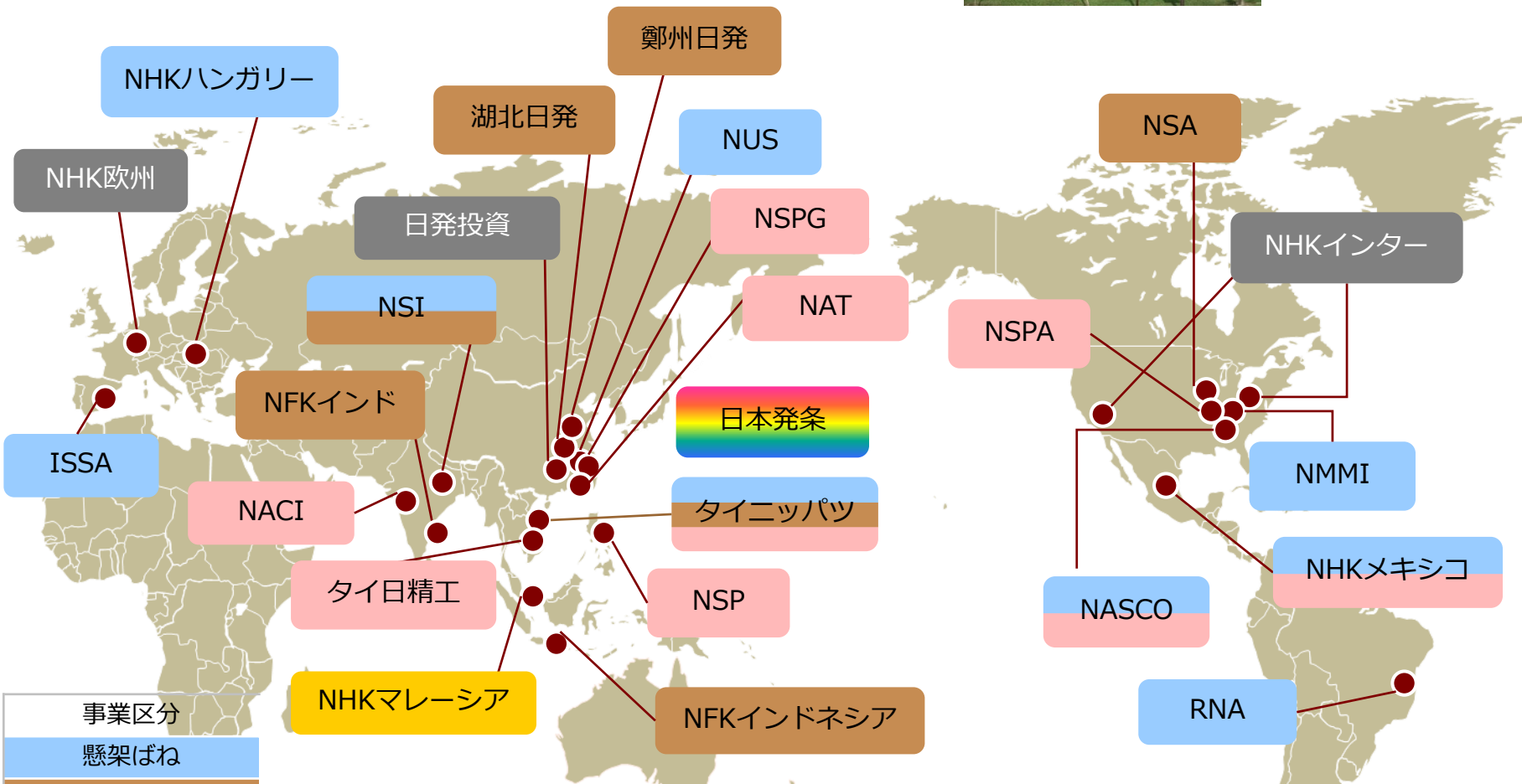
- 本資料に記載している日本発条(株)の予想、計画は、将来の実績等に関する見通しであり、リスクや不確定な要因を含んでおります。実際の業績は、経済情勢、市場動向、為替の動向等、重要な要素の変動により、見通しとは異なる結果となり得ることもご承知下さい。
- 本資料に掲載されている事項は情報提供を目的とするものであり、投資勧誘を目的としているものではありません。
- この資料の著作権は日本発条(株)に帰属しております。
無断転載・複製することを禁じます。

補足資料

補足資料：海外展開の状況 主要海外拠点



NHKニッパツ
日本発条株式会社



事業区分
懸架ばね
シート
精密部品
産業機器ほか
地域統括・事業支援
全製品



Q:主要カーメーカーへの売上比率は？

A:18年3月期の実績は下表のとおり。

主要カーメーカー	17.3期 (2016年度) 実績	18.3期 (2017年度) 実績
日産グループ	19%	19%
SUBARUグループ	16%	15%
トヨタグループ	14%	13%
いすゞグループ	6%	5%
ホンダグループ	4%	4%
スズキグループ	4%	4%
三菱グループ	2%	2%
マツダグループ	2%	1%
上位3社	49%	47%
その他	51%	53%

[注]比率は総売上高に対する割合

Q:HDD用サスペンションの拠点別数量は？（暦年ベースと決算ベース）

A:2017年実績、2018年実績は下表のとおり。

（単位：百万個）

暦年ベース	C Q 1	C Q 2	上期	C Q 3	C Q 4	下期	通期
2017年実績	174	149	323	168	171	339	662
<日本>	65	57	122	69	65	134	255
<中国>	44	40	84	29	31	60	144
<タイ>	65	52	117	71	75	146	263
2018年実績	192	199	390	193	—	—	—
<日本>	91	97	188	90	—	—	—
<中国>	34	32	67	34	—	—	—
<タイ>	66	69	135	68	—	—	—

決算ベース	F Q 1	F Q 2	上期	F Q 3	F Q 4	下期	通期
2017年実績	166	161	327	164	197	361	688
<日本>	57	69	126	65	91	156	281
<中国>	44	40	84	29	31	60	144
<タイ>	65	52	117	71	75	146	263
2018年実績	198	192	390	—	—	—	—
<日本>	97	90	187	—	—	—	—
<中国>	34	32	67	34	—	—	—
<タイ>	66	69	135	68	—	—	—

補足資料：よくある質問と回答③

HDD関連の状況

HDD台数(百万台)

	C Q 1	C Q 2	上期	C Q 3	C Q 4	下期	通期
2017年実績	99	97	196	104	104	208	404
2018年実績	94	96	190	97	—	—	—

サスペンション総需要(百万個)

	C Q 1	C Q 2	上期	C Q 3	C Q 4	下期	通期
2017年実績	439	414	853	434	417	852	1,705
2018年実績	448	471	919	465	—	—	—

サスペンションカウント (個)

	C Q 1	C Q 2	上期	C Q 3	C Q 4	下期	通期
2017年実績	4.46	4.26	4.36	4.17	4.01	4.09	4.22
2018年実績	4.78	4.89	4.83	4.77	—	—	—

NHKシェア(%)

	C Q 1	C Q 2	上期	C Q 3	C Q 4	下期	通期
2018年実績	42.9	42.2	42.5	41.4	—	—	—

[注]HDD台数、サスペンション総需要、サスペンションカウント、シェアは当社推定値。